

鳥取市立図書館様の新図書管理システムを構築

～ I C タグを利用し、鳥取市内 9 ヶ所の図書館の蔵書計 48 万冊を一元管理～

当社¹は、この度、鳥取市立図書館様の新図書管理システムを構築しました。
本システムは、鳥取市内 9 ヶ所の図書館²の蔵書計 48 万冊を、I C タグを用いて一元管理することにより、鳥取市立図書館様による市民の皆様へのサービス向上と、運營業務の効率化を実現します。

本システムは、2006年12月1日、鳥取市立中央図書館様で稼働を開始し、2007年3月31日までに全図書館にて順次稼働する予定です。

鳥取市立図書館様は、鳥取市が2004年11月に県東部8町村と合併したことにより、鳥取市中心部の鳥取市立中央図書館と、旧町村部の8ヶ所、計9ヶ所にある図書館により構成されています。

本システムの導入により、9ヶ所全ての図書館の蔵書計48万冊のデータを一元管理することが可能となります。これにより、市民の皆様がどこの図書館からでも瞬時に書籍を検索できるようになり、図書館サービスの地域間格差が解消されるだけでなく、運營業務の大幅な効率化が実現できます。なお、日本図書館協会様により推進されている新規格に準拠したI C タグを使用しております。

<システムの導入効果について>

- ・書籍をまとめて自動貸出機にかざすだけで貸出手続きが完了するため、利用者の待ち時間が無くなり、また利用者のプライバシーも守られます。
- ・市内のどの図書館からでも簡単に、しかも瞬時に書籍を検索できます。そして貸出在庫のある場合は他の図書館からも1~2日程度(最短4時間)で書籍を取り寄せることができるとともに、どこの図書館でも返却することができるため、住民サービスが向上します。
- ・I C チェックゲードを設置することで、書籍の無断持ち出しを防止することが可能となるため、資産ロスが減少します。
- ・従来、休館したうえで年間トータル2週間かけて実施していた蔵書点検業務を、年間1回、最短で3日間程度に短縮できるため、住民サービスの向上と同時に点検業務の省力化を図れます。

< 利用する I C タグについて >

- ・ラベル型無線 I C タグであり，サイズは縦 35 mm，横 65 mmです。
厚さも 0.5mm ほどと非常に薄型であるため，書籍に装着した場合も違和感なく利用できます。
- ・電波で読み取り装置と交信するタイプで，電池を持たず，また磁気の影響を受けず，耐水性も高いため半永久的に利用することが可能です。
- ・複数の I C タグの情報を同時に正確に読み取ることが可能です。



【実際に装着された I C タグ】

当リリースに関しましては，当初，日本図書館協会様推奨の新規格に準拠した I C タグ使用システムとしては中国地方初の事例としておりましたが，実際には 2006 年 4 月に開設された北広島町図書館様（広島県山県郡北広島町）に次ぐ 2 例目でございます。
お詫びして訂正いたします。

【用語説明】

1. 株式会社富士通中国システムズ

本社所在地：広島県広島市南区，代表取締役社長：藤田 栄保

2. 中央図書館，用瀬図書館，気高図書館，福部町中央公民館図書室，国府町中央公民館図書室，河原町中央公民館図書室，佐治町中央公民館図書室，鹿野町中央公民館図書室，青谷町中央公民館図書室の計 9 図書館（室）

以 上

【報道関係者お問い合わせ先】

広報担当 田中

電話：082-567-6700（直通）

E-mail：fjcs-pr@ml.jp.fujitsu.com

【お客様お問い合わせ先】

広島地区：自治体ソリューション営業部	榎	電話：082-567-6705（直通）
鳥取地区：鳥取ソリューション営業部	山尾	電話：0857-22-0030（直通）
山口地区：山口ソリューション営業部	古川	電話：083-973-8780（直通）